



日本共産党 北区議会議員

# のの山けん 区政レポート

https://ken-nonoyama.com/ mail@ken-nonoyama.com

No.727 2024.8.21

日本共産党北区議員団

〒114-8508 王子本町1-15-22

ご相談は  
お気軽に **090-2156-3510**

赤羽駅周辺地区まちづくり基本計画の策定検討は

# 市民参加での議論を



山田区長宛ての要請書を手渡す住民団体の代表ら

## 2つの住民団体が 山田区長に要請書を提出

やさしいまちをつくる会きたくと、住民本位の赤羽まちづくりを進める会の2つの住民団体は13日、山田区長に「赤羽駅周辺地区まちづくり基本計画策定検討に関する要請書」を提出しました。

1日に開かれた第6回基本計画策定検討会では、前回事務局(区)がまとめた中間報告案の「評価」に対し、5人の委員から意見が提出されたにもかかわらず、事務局からのコメントも、議論もありませんでした。要請では、中間報告案がいったん取り下げとなり、「委員の意見を真摯に受け止める」というなら、委員から出された意見こそ真っ先に議論すべきと求めています。

また要請では、検討会が始まって以来、一度も住民の意見を聞く機会が持たれていないことから、区が年末に行うとしている「これまでの議論の経過のまとめの報告」の前に、地域住民や子どもたちの声を聞く場を設定するよう求めています。

(のの山けん)

地域住民による、地域住民のための意見交換の場

## 9月6日に 住民懇談会

やさしいまちをつくる会きたくと、住民本位の赤羽まちづくりを進める会は、9月6日(金)午後2時(昼の部)と6時(夜の部)に、赤羽会館小ホールで「赤羽のまちづくりに私たちの声を 住民懇談会」を開催します。いずれかの回に、ぜひ足をお運び下さい。(のの山けん)

**赤羽のまちづくりに私たちの声を**  
第2回 **住民懇談会**

3年目の  
ゾーニング  
本当に必要?

小学校で公園、  
駅前商店街は  
どうなるの?

プログラム: 議会の大型再編案、小学校や駅前商店街を再整備する都営のまちづくりカーン連北庄は、赤羽駅周辺地区まちづくり基本計画の策定を進めています。ぜひ地域住民や子どもたちの声を反映させるための第2回住民懇談会を開催します。ぜひお気遣いにご参加下さい。

**9月6日(金)**  
昼の部 14:00開会(13:30開場)  
夜の部 18:30開会(18:15開場)  
※いずれかの部にご参加下さい

赤羽会館 4階小ホール  
参加費 300円(資料代)

主催: 日本共産党の赤羽まちづくり推進委員会 090-2156-3510(直線)  
※ぜひ申し込みを済ませてください。〒115-0044 赤羽駅前通1-19-7 赤羽区民センター 090-2319-3293(直線)

# 整備方針図(案)示される

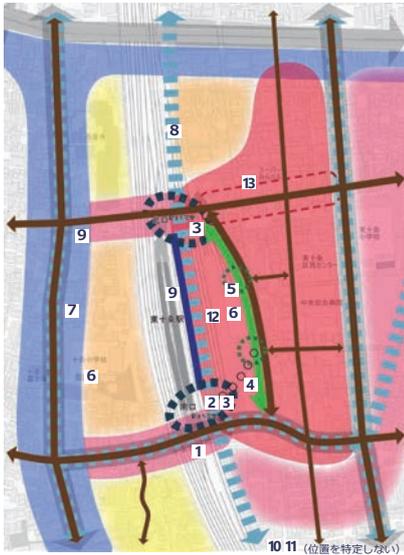
7月19日、北とぴあで「第5回東十条駅周辺まちづくりガイドライン策定検討会」が開かれ、東十条駅周辺の重点的な整備内容を明らかにする「まちづくり整備計画」の整備方針図(案)が示されました。整備方針図(案)は、①歩行者・自転車動線、②求められる機能・役割、③土地利用の取組方針をとりまとめ、地図上に落とし込んだものです。

東十条商店街の周辺では、狭い道路で歩行者や自転車が錯綜していることから、歩行者と自転車の動線を分離し、安全な通行路を確保するとされています。

さらに、求められる機能としては、駅南口付近に広場空間を確保すると

### 3. まちづくり整備計画について

#### (4) 整備方針図(案) ※再掲



・以上の整理に基づき、以下の施策メニューを計画的に展開します。

#### ＜施策メニュー(案)＞

1. 十条跨線橋の架け替え・耐震化(地蔵坂の改修)
2. 跨線橋架け替えに伴う東十条駅南口の再整備
3. 駅まち空間の形成及び南口におけるバリアフリー動線整備
4. 駅とまちをつなぐ新たな動線の整備
5. 新たな線空間・オープンスペースの創出
6. 防災対応力の強化
7. 補助83号線の整備推進
8. 歩行者動線と交錯しない新たな自転車動線の整備
9. 利用しやすい自転車駐車場の整備
10. 安全で快適な歩行者ネットワークの形成
11. 歩行者と共存できる多様なモビリティの導入空間確保
12. 大規模土地利用転換にあわせた都市機能更新の誘導
13. 商店街のにぎわいを高める連続性のある街並みづくり

- 凡例
- 駅まち空間
  - 緑空間 オープンスペース
  - ゲート空間
  - 自転車駐車場
  - 自転車動線
  - 主要な歩行者動線
  - 都市機能集積ゾーン
  - 賑わい誘導ゾーン
  - 複合共生ゾーン
  - 低層住宅ゾーン
  - 幹線道路沿道ゾーン

25

ともに、くつろげるカフェなど生活拠点機能の拡充、自転車駐車場の利便性向上、防災対応力の強化、みどりの空間の創出をあげています。

ガイドラインは、次回11月の第6回検討会で案をまとめ、年度内に決定する予定です。

(のの山けん)

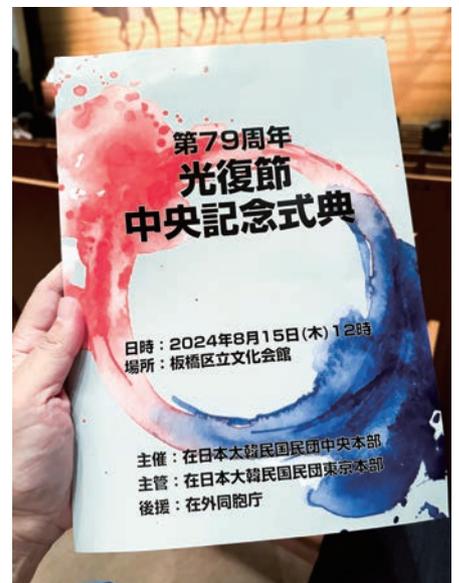
## 光復節中央記念式典に参加

### 日本共産党・小池書記局長が来賓あいさつ

日本では終戦記念日にあたる毎年8月15日、私はきまって在日本大韓民国民団の光復節中央記念式典に参加することになっています。「光復節」とは、韓国や朝鮮の人たちが、旧日本軍による朝鮮半島の植民地支配から解放されたことを祝う日のことです。

今年も民団のみなさんとともに式典に参加、日本が二度と侵略戦争や植民地支配の過ちを繰り返さないよう誓いを捧げました。

式典には日本から各政党の代表が参加、日本共産党は、小池晃書記局長が来賓あいさつを行いました。(のの山けん)



光復節中央記念式典の会場にて